



防災カフェ ☕ ー春の山菜シーズンにご注意をー

5月になると春らしい暖かい日が続くと思いきや、外出先で服装を間違えたと後悔したことはありませんか。

本市における過去30年間の5月の日別平均気温を調べてみると、15度を超える日はなく、最高気温で21.6度、最低気温が3.1度と、日中は暖かくても夜になると急に冷え込むことがわかります。

特に気を付けていただきたいのは、山菜採りや山歩き時の服装です。北海道は豊かな自然を有しており、山菜採りなどを楽しむ方が多くいますが、例年5月から6月、9月から10月に遭難事故が多く、皆さんもニュースや新聞などで見聞きしていることと思います。

すぐ戻ることからと軽装で山に入り、万が一遭難した場合、すぐに発見されればよいのですが、夜の冷え込みによる低体温症などの危険があることから、例えば日中の気温が高くても保温効果

の高い服を準備しておくことが大切です。

山菜採りなどでの遭難事故等を防ぐための注意点をまとめましたので、自分は大丈夫と楽観視せず、準備万端でお出かけしてください。



■注意点

- ◎家族に行き先と帰宅時間を知らせる。
- ◎単独での入山を避け、二人以上で声をかけ、位置を確認する。
- ◎服装は目立つ色にする。(雨具や保温効果の高い被服を携帯する)
- ◎携帯電話、非常食、水、熊鈴、笛を携帯する。
- ◎道に迷ったと感じたときは、落ち着いて行動する。

<https://www.city.ashibetsu.hokkaido.jp/docs/8854.html>

●詳細 危機対策係 ☎27-7058

春の全国交通安全運動の実施

～なれた街 いつもの道でも みぎひだり～

○運動期間 5月11日(木)～20日(土)までの10日間

○交通事故防止のポイント

ア こどもを始めとする歩行者の安全の確保

交通事故死者数全体のうち、歩行中に事故に遭っている割合が最も多いことから、次のことに注意しましょう。

①歩行者の皆さん、横断歩道を渡り、信号機のあるところでは信号に従うなど基本的な交通ルールを守りましょう。

②こどもの事故の特徴としては、道路への飛び出しによるものが多いことから、保護者などがその危険性を伝えましょう。

③高齢歩行者自身が加齢に伴う身体機能等の変化を理解するとともに、その特性をドライバーがしっかりと認識して思いやりをもった運転に心掛けましょう。

イ 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上

①横断歩道は歩行者が優先となります。

交通ルールを遵守するとともに、歩行者や他の車両に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ちましょう。

②飲酒運転は悪質・危険な犯罪です。飲酒したら運転しない、飲酒運転車両に同乗しないなど当たり前のことはしっかり守りましょう。飲酒運転は「しない、させない、許さない、そして見逃さない」

③車間距離を詰めることや幅寄せすることなどは、妨害運転等の悪質危険な違反に繋がり重大事故に直結しますので絶対にやめましょう。

ウ 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

4月1日から全ての自転車利用者に対してヘルメットの着用が努力義務となりました。昨年、自転車乗車中に亡くなったかたの約6割が、頭部を負傷して亡くなっています。安全のために自転車に乗る際はヘルメットを着用しましょう。

●詳細 芦別警察署 ☎22-0110

クマの出没にご注意を

春は、クマが冬ごもりから目覚め食べ物を求め、行動が活発になります。



山菜採りやハイキングシーズンを迎えるにあたり、ヒグマに遭遇する機会が増えますので、人身被害を未然に防ぐため、野山に出掛ける際は十分注意しましょう。

●詳細 林務係

☎27-7378